

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		基礎有機化学Ⅰ Basic Organic Chemistry I				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 小松 直樹	
群	自然科学科目群			分野(分類)	化学(基礎)			使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月1		配当学年	主として1回生	対象学生	理系向
[授業の概要・目的]									
理系学生を対象として、有機化学の基本的な概念を習得する。具体的には、有機化合物の構造、反応の基礎に関して、生命科学、物理化学の視点も含めて学習する。									
[到達目標]									
有機化合物における構造と物性、電子状態と反応性の相関を理解する。また、あらゆる事象を分子レベルで考える姿勢を身につける。									
[授業計画と内容]									
1．有機化学を学ぶことの意義【1週】 2．有機化合物の電子構造と化学結合【3週】 3．有機化合物の分類と命名【2週】 4．有機化合物の反応の基礎と熱力学【3週】 5．有機化合物の立体構造【3週】 6．生体関連有機化合物の化学【2週】									
[履修要件]									
・後半（基礎有機化学Ⅱ）との連続した履修を推奨する。 ・クラス指定の1回生の受講を優先する。クラス指定のない1回生や再履修生の受講申し込みも受け付けるが、受け入れ限度があるため、先着順とする。 ・工学部工業化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学Ⅰを受講すること。									
[成績評価の方法・観点]									
平常点、与えられた課題（主に小テスト）への取り組みとともに、定期試験で評価する。詳しくは、第1回目の講義のときに説明する。									
[教科書]									
山口良平、山本行男、田村 類 共著 『ベーシック有機化学（第2版）』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1439-2									
[参考書等]									
（参考書） 入江・津江 『有機化学要論 - 生命科学を理解するための基礎概念』（学術図書出版社）ISBN:978-4-7806-0441-2 山本行男 『第2版 クリック！有機化学』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1812-3									
[授業外学修（予習・復習）等]									
講義は、テキストに即して行うため、該当する単元を読むことで、予習、復習が可能である。また、毎講義ごとにPandAで小テストを行い、学習内容の定着度を確認する。									
[その他（オフィスアワー等）]									